

境木保育園		29年度	5月指導計画（3歳児）	いちご組	園長印	担任 浅井 池田(善)
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価	
・担任、新しい部屋に慣れ親しみ過ごしている。 ・おもちゃの場所やクラスの使い方を知り、好きな遊びを見つけて楽しんでいる。 ・幼児組としての1日の流れを理解し始め保育士と一緒に支度している。		・生活の流れがわかり出来る事は自分でやろうとする ・保育士の話を聞き期待を持って活動に参加する ・戸外で花や虫に触れ自然に興味を持つ		13(土)親子遠足 15(月)避難訓練 19(金)懇談会 24(水)誕生会 クッキング(えだまめ皮むき)		
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り	
養護・教育	生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現	・連休明けの生活リズムを整える。 ・一人ひとりの気持ちを受け止め、共感しながら子どもとの信頼関係を築いていく。 ・1日の流れがわかり、意欲的に取り組もうとする。 ・簡単な身の回りの事ことを保育士に見守られながらやろうとする。 ・戸外でおもいきり体を動かして遊ぶ。 ・保育士や友達と一緒に好きな遊びを楽しむ。 ・春の虫や小動物、植物に関心をもち、見たり触れたりして楽しむ。 ・自分の思いや感じたこと、して欲しいことを、言葉で伝えようとする。 ・絵本や紙芝居など見たり聞いたりして楽しむ。 ・季節の歌を歌ったり、曲に合わせて体を動かしたり、手遊びを楽しむ。 ・クレヨンやのり、スタンプなど身近な素材や用具を使い、季節の製作を楽しむ。 ・遠足に参加し、親子の交流を楽しむ。		・コーナーを作り落ち着きやすい環境設定をする。 ・マークを用いるなど分かりやすく配置する。 ・温度や湿度の管理を行い快適に過ごせるようにする。 ・戸外に出る機会を多くもち、簡単な集団遊びなどで体を動かせるようにする。 ・トラブルになりやすい子どもの近くに保育士がつく ・遊びやすく整理しやすいようなコーナー作りを設定する。 ・春の自然に興味がわくように、本や図鑑を用意しておく。 ・落ち着いた雰囲気の中会話を楽しめるようにする。 ・子どもが見やすいよう保育士の位置を考える。 ・戸外遊びの後は子どもの状態を確認し休息を十分に取る。 ・集中しやすい環境設定をする。	・一人ひとりの子どもの気持ちを受け入れ、温かく見守りながら安心して過ごせるようにする。 ・生活の様子を見守り個々に合わせた援助をする。認めたり励ましたりし、自分でできた時は認める。 ・保護者から様子を聞いたり連絡ノートを通して個々の体調を把握する。 ・戸外に出る機会を多くもち、春の自然に触れ合えるようにする。子どもの思いや気づきに共感する。 ・子どもが言葉で伝えようとするときはじっくりと聞き、言葉を引き出していく。 ・季節に合った話しや歌を用意する。 ・製作ではわかりやすく手順や用具の扱い方を知らせる。	
	食育	・楽しい雰囲気の中で、友達や保育士と一緒に食事をする。 ・個々の箸への意欲に合わせ、正しい持ち方を伝えていく。 ・ミニ大根の水やりをしたり、成長と一緒に確認し、食材への興味を広げていく。		・テーブルや椅子の位置を工夫する。 ・個々の様子に応じてスプーンやフォークなども用意する。	・落ち着いた雰囲気の中、食事ができるようにする。 ・一人ひとりの喫食の様子を把握する。	
				地域とのかかわり	家庭との連携	
				・散歩先で近隣の方に挨拶をする。	・連休中の様子を聞き、無理なく生活リズムを整えられるようにする。 ・調整しやすい衣服を用意してもらう。 ・親子遠足・懇談会では、様子を伝えあう。	
				長期 延長保育		
				・体調の崩れ等に注意する。		